

事業番号	08 01 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	観光戦略推進事業		部局	観光部	課・室	山岳高原観光課
			実施期間	S24～	E-mail	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加					
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり					

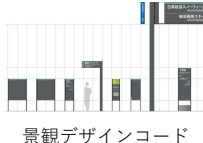
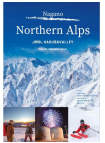
1 事業の概要

事業の現状 ・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	・全県的な観光振興コンセプトがなく、豊富な観光資源や多様な関係者の取組みが効果的にPRされておらず、県観光地が持つポテンシャルが発揮されていない。 ・マーケティングに基づいた観光振興の取組みや地域マネジメントが不十分である。
	【目指す姿】
	・各地域や観光関係者が共有する長野県の独自の価値を前面に押し出し、強みを活かした観光戦略を持続的に展開する推進体制を構築し、世界中から認知され続ける。
	【実施内容】
	・DMO構築事業、安全・安心な観光地づくり支援事業 など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業 コス ト	区分(単位:千円)		R1年度	R2年度			
																			前年度繰越	0	0
								1	観光消費額 (億円) [暦年]	8,146	8,769	↑	7,087		↓	7,959	未達成	予 算 額	現計予算	120,405	136,839
								2	延べ宿泊者数 (万人) [暦年]	1,832	1,805	↓	1,124		↓	2,115	未達成		合計(A)	120,405	136,839
								3											うち一般財源	96,269	110,688
								4											決 算 額(B)	118,985	128,698
																			職員数(人)	5.8	6.1

成果指標 設定理由	①観光業の「稼ぐ力」を示す観光消費額の増加を成果目標に設定 ②滞在型周遊観光の指標となる延宿泊者数を成果目標に設定
--------------	--

達成状況 の分析	①新型コロナウイルス感染症の影響により、特に県外からの観光往来やインバウンド需要が低減したことで目標を達成することができなかった。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、特に県外からの観光往来やインバウンド需要が低減したことで目標を達成することができなかった。
-------------	--

主な取組	1 (一社)HAKUBAVALLEY TOURISMを中心とした地域一体の取組を重点的に支援 ・滞在するだけでも楽しい「まち」に向けて、景観デザインコードを策定し、三市村の駅前やスキー場の案内看板を整備 (多言語総合案内看板6ヵ所、多言語案内看板10スキー場) ・世界から顧客を受け入れる環境を整備するため、エリア統一のバックカントリールールの策定、WEBサイト等を構築 ・サステイナブルツーリズムの実践に向け、エリア一体でSDGsに取り組むビジョンを策定	 景観デザインコード	 WEBサイト
	2 安全・安心な観光地づくりを支援 ・旅行者が安心して滞在できる観光地づくりを促進するため、地域が取り組む感染防止対策に要する経費を助成 (活用事業例:感染防対策の取組PR経費、貸出用検温器等の購入、患者発生時の医療機関への移送体制構築 等)		

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	・来訪の必然性の高いコンテンツの開発等による「稼ぐ」観光地域づくりが必要 ・コロナによる社会情勢の変化等を踏まえ、新たな生活様式に適応したAfterコロナを見据えた観光業への支援が必要	・H30.3に策定した「長野県観光戦略2018」に基づき、①広域型DMOの形成支援や観光人材の育成・確保、②ハード・ソフト両面からの観光の基盤づくり、③戦略的なインバウンド施策に取り組み、「稼ぐ」観光地域づくりを進める。 ・R2.9に策定した「Afterコロナ時代を見据えた観光振興方針」に基づき、①安全・安心な観光地域づくり、②長期滞在型観光の推進、③信州リピーターの獲得に向けた取り組みを着実に支援する。

事業名	観光戦略推進事業	部局	観光部	課・室	山岳高原観光課
-----	----------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	観光情報発信事業費		58,105 千円	58,852 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	県外観光情報センター観光宣伝業務負担金	負担金	名古屋、大阪観光情報センターにおける各種メディアを活用した情報発信、観光情報の収集、情報提供等の実施を支援。	
2	県観光機構負担金	負担金	(一社)県観光機構の運営を支援。	
3	県公式観光サイト管理運営業務負担金	負担金	県公式観光情報サイトの管理・運営を支援。	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
2	観光振興指導調査費		7,449 千円	6,968 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	長野県観光振興審議会等の開催・運営経費	直接	県観光振興審議会（1回）及び県観光戦略推進本部（2回）の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大への配慮から実施回数を見直し、県観光戦略推進本部のみ1回開催（9月）	
2	統計調査の実施経費	直接	観光地利用者統計調査・スキー、スケート場利用者統計調査・学習旅行実態調査、外国人延宿泊者数調査を実施。	
3	観光地点パラメータ調査	委託	観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく観光地点パラメータ調査を実施。	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
3	観光客安全対策推進事業費		589 千円	657 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	地区観光客安全対策組織への交付金	負担金	県内観光地で実施する安全パトロールを支援。	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
4	安全・安心な観光地づくり支援事業費		— 千円	5,454 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	安全・安心な観光地域づくりに係る経費支援	補助金	観光協会等に係る連携・協力体制構築や安全・安心の発信経費を補助（15件）	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
5	DMO構築事業費		52,842 千円	56,767 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	広域型DMOの形成・確立	直接	県観光機構「DMO形成支援センター」に専門人材を配置し、県内各地域で広域型DMOの形成・確立に向けた支援を実施するとともに、県下初の「重点支援広域型DMO」に「HAKUBAVALLEY TOURISM」を指定し、ソフト・ハード両面からの支援を実施。	
2	マーケティング調査・分析	負担金	県観光機構及び地域の戦略策定等に活かすため、来訪者満足度等アンケート調査・デジタルマーケティング調査の実施を支援。	